

社会貢献活動

「人間尊重」の理念のもと、行政や地域の皆様と協力して環境保全活動や、社会貢献活動に取り組んでいます。

社会貢献活動の考え方

東京エレクトロングループのビジネスの基盤にあるのは、創業以来の「人間尊重」の理念です。「東京エレクトロングループの環境に関する基本理念/環境方針」では「顧客・社会で実施・推進される環境保全活動に積極的に参画すること」を盛り込み、グループ各社・各事業所は行政・地域社会などとの信頼関係を築きながら、様々な環境保全活動・社会貢献活動に取り組んでいます。今後も企業の重要な使命として活動を拡充しながら、お客様や社会と共に歩んでいきたいと考えています。

富士山再生キャンペーンへの協賛

当社グループは、富士山の環境保全に取り組み、日本の心や文化の再生を目指す「富士山再生キャンペーン」の一環として開催された「富士山と暮らす1週間」(主催:毎日新聞社)に協賛しました。コンサートや公演など多彩なイベントが行われ、収益金は富士山の環境保全・美化の手段として注目されている杉のチップを利用した「パイオトレ」の購入・設置にあてられました。

救援活動への支援

当社グループは、2001年9月11日に発生した米国同時多発テロ事件で被害に遭った方のために、救援資金として約25万ドル(約3,000万円)を米国赤十字に寄付しました。この他、米国の関連会社の社員と家族は赤十字とUnited Way September 11th Fundの2団体に合計26,570ドルを寄付し、Tokyo Electron America, Inc.からも同額を寄付しました。当社グループ全体で合計30万ドル(約3,600万円)以上の寄付を行いました。米国外に本社を置く企業でこの規模の寄付を行ったのは数社しかなく、米国赤十字から感謝状を贈られました。こうした寄付により被災者の方々の苦しみが少しでもやわらげられるよう願っています。



米国赤十字から贈られた感謝状

TOPICS

Tokyo Electron America, Inc.の社会貢献活動

自然保護活動への支援

Tokyo Electron America, Inc.は環境保護活動を支援する一環として、レディバードジョンソン・ワイルドフラワー・センターに常設展示される研究・学習用ディスプレイのスポンサーになりました。同センターは過去20年にわたって自然界の美しさや豊かさ、野生植物と生態系の保護について人々に伝えていきます。

また、同センターが主催する「ワイルドフラワー・ウォーク2002」にTokyo Electron America, Inc.の従業員も参加しました。集められた募金は同センターの環境教育や自然景観の修復などに使用されます。



エネルギー・グリーンチョイス・チャンピオン

Tokyo Electron America, Inc.は地元Austin Energy社の「エネルギー・グリーンチョイス・プログラム」に登録し、「グリーンチョイス・チャンピオン」としてクリーンな再生可能エネルギーを率先して購入しています。

2001年秋、Tokyo Electron America, Inc.は使用する電力の100%を再生可能エネルギーから購入することで同社と合意しました。これはAustinのハイテク企業でははじめてのことです。今後10年間にわたって、風力、太陽光およびゴミの埋立地から発生したメタンガスによって発電した電力を年間約650万kWh購入します。これはおよそ550世帯分の電力にあたります。



エネルギー・グリーンチョイス・チャンピオンに認定

国内の主な事業所における社会貢献

各事業所では、地域に密着した様々な取り組みを行っています。

東京エレクトロン(株) 府中テクノロジーセンター

- ・日本赤十字社に協力し献血活動を実施
- ・府中ボランティアセンターへ使用済み切手を寄付(盲老人ホームの施設整備資金)
- ・府中市社会福祉協議会へ協力・寄付
- ・(株)朝日写真ニュース社特別企画「交通事故防止キャンペーン」に協賛
- ・「全国交通安全運動」の街頭活動参加
- ・府中消防署主催「第1回府中市民&東京消防庁音楽隊わくわくジョイントコンサート」に協賛



消防署のジョイントコンサートに協賛

東京エレクトロンAT(株) 山梨事業所

- ・不法投棄防止対策モデル事業へ参加
- ・藤井・穂坂両地区での近隣美化運動
- ・労働基準監督署から環境・安全表彰
- ・夏休み社内体験学習の実施
- ・地域の学生の工場見学の受け入れ
- ・地域行事・祭事などへの支援・協力
- ・日本赤十字社に協力し献血活動を実施
- ・寄付・募金活動
(厚生文化事業団、赤い羽根共同募金、福祉協議会、消防団、体育協会など)



労働基準監督署からの環境・安全表彰

東京エレクトロン東北(株) 東北事業所

- ・地域ゼロエミッションを目指し、「岩手県南地区資源循環システム事業」へ参画
- ・江刺中核工業団地企業協議会主催「クリーンキャンペーン」への参加
- ・「アイドリングストップ」の啓発活動
- ・工業専門学校生・工業高校生の工場実習、工場見学を実施
- ・日本赤十字社に協力し献血活動を実施
- ・その他、江刺社会福祉協議会への寄付、交通安全活動などを実施

TOPICS

古紙回収システム作りに参加ー東北事業所

岩手県の県南地区では地方自治体(地方振興局)が中心となって、地域の製紙工場や廃棄物処理業者、地元企業とともに「資源循環システム検討委員会」を結成、古紙リサイクルに取り組んでいます。東京エレクトロン東北事業所も当委員会内の「古紙回収システム専門部会」に参加しシステム作りにも協力しました。

2001年度はモデル回収期間として、3カ月間、試験的に古紙回収を行って、問題点を把握しました。当事業は2002年度から本格的にスタートしています。



オフィスの古紙回収を推進するパンフレット

東京エレクトロン九州(株) 熊本・合志事業所

- ・毎年6月の「環境月間」に事業所周辺のゴミ収集、美化活動を実施
- ・日本赤十字社に協力し献血活動を実施
- ・地域行事への協力
- ・地球環境保全のためにノーマイカーデー、シンポジウムなどのイベントを実施する「アースウィークくまもと」へ協賛・寄付を実施
- ・赤い羽根共同募金への協力



清掃活動を実施

東京エレクトロン九州(株) 佐賀事業所

- ・事業所近隣の公共公園の清掃、草刈作業の実施
- ・「アイドリングストップ運動」の推進
- ・日本赤十字社に協力し献血活動を実施
- ・使用済み切手、テレホンカードなどの寄付活動



エコ・オフィス推奨認定証



エコ・オフィス推奨章

佐賀事業所ではゴミ減量やリサイクル活動に積極的に取り組み、鳥栖市より「エコ・オフィス」として98年から認定されています。定期監査を受けながら、認定の維持継続を目指しています。